



オートショック AED ロゴマーク
使用の手引き

1. 手引きの目的

この手引きは、オートショック AED ロゴマークを使用する際のデザインの規定や注意点を定めたものです。オートショック AED ロゴマーク普及のために、趣旨をご理解いただき適正なご使用をお願いいたします。

2. ロゴマーク

ロゴマークのコンセプト

[電気ショックの必要性の判断 → 充電 → 電気ショックの実行]の一連の流れを自動で繰り返し行うオートショック AED の機能を、徐々に色濃くなる円形のライン・電気ショックマークで簡潔に表現しました。色は、ユーザーをサポートする機能を表現しながら安全・安心を感じてもらえるように、緑色を使用しています。電気ショックマークは JIS 規格の AED マークと同じ形状を用いることで、より公共性の高いロゴとしています。



3. 使用方法

このロゴマークは、自動で電気ショックを行う AED を表示、またはそれを認識させるために使用します。

注意

1. オートショック AED の機能を表す場合は、ロゴマークの認知度を高めるため原則として指定色によるグラデーション表現とする。
2. 印刷媒体への使用は、印刷条件等によりやむを得ない場合、グレースケールの表示を可とする。

4. 使用対象

このロゴマークの使用対象は以下とします。

- ・オートショック AED（本体以外に、ケースやスタンド等含む）、関連する媒体等。
- ・オートショック AED に関連した記事、ページ（商品名を付随して使用することも可）。

5. ロゴマーク使用者への注意点

ロゴマークの使用者は、以下の内容に注意してください。

■ AED 製造販売業者及び AED 製造販売業者の委託を受けた業者

基本的に、フリー（無償）で使用できる。但し、以下の点に十分注意すること。

- ・オートショック AED ロゴマーク使用の手引きに準拠すること。

■ AED 製造販売業者以外（新たに参入する AED 製造販売業者を含む）

基本的に、フリー（無償）で使用できる。但し、以下の点に十分注意すること。

- ・オートショック AED に関連する媒体等以外には使用しないこと。
- ・オートショック AED ロゴマーク使用の手引きに準拠すること。
- ・画像使用の際は必ず（画像提供：JEITA 一般社団法人 電子情報技術産業協会）とリファレンスを入れること。以上を順守できない用途の場合、一般社団法人 電子情報技術産業協会の許可を得なければならない。

6. 配色

ロゴマークの配色は、下記の指定色を必ず使用してください。

注意

1. 表示は、指定色によるグラデーション表現とすること。
2. グラデーション表現の細かさは印刷方法による。
3. 背景色は白とすること。



特色

PANTONE 3285C

CMYK(プロセスカラー)

C:100 M:0 Y:57 K:1

RGB(画面表示用)

R:0 G:147 B:131

WEB(画面表示用)

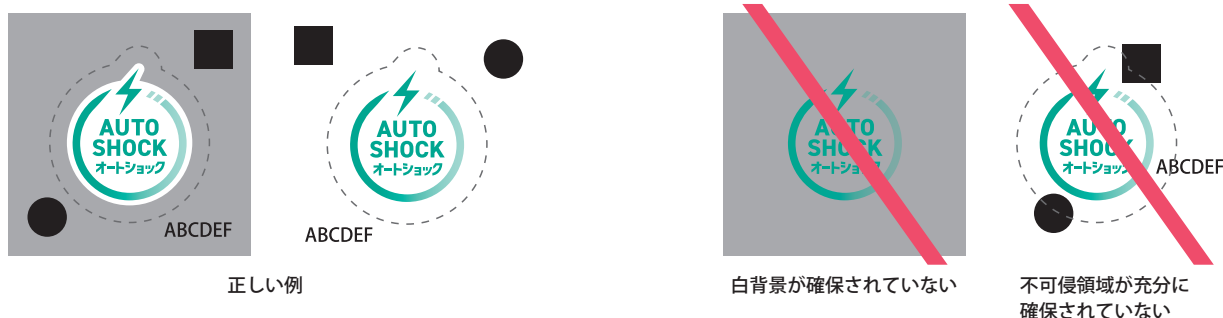
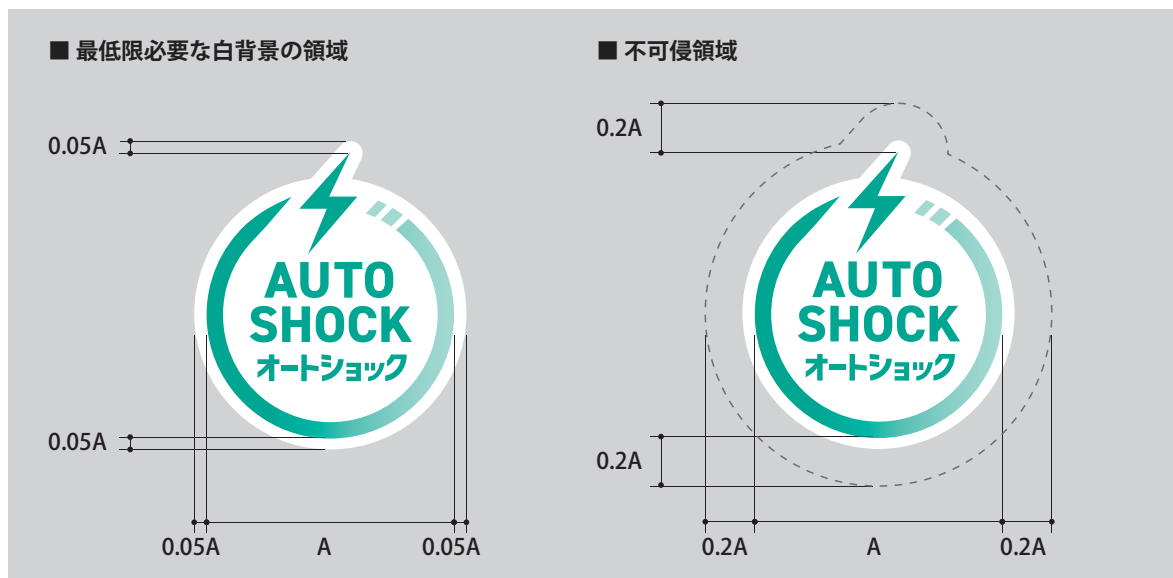
#009383

7. 不可侵領域規定 (アイソレーション規定)

ロゴマークの視覚的効果を十分発揮させるために、最低限必要な白背景と他の要素を入れてはならない不可侵領域を設けます。不可侵領域には原則として他の表示要素を入れないでください。

注意

- ・使用するアイテムの端 (エッジ) にあたる部分に表示する場合には、不可侵領域は適用されない。



8. 最小使用サイズ

印刷物における最小使用サイズを図示します。このサイズ以上での使用を推奨します。

印刷物以外の場合は、個別に条件が異なるためサイズを記載しませんが、ロゴマークとして認識可能なサイズでのご使用をお願いいたします。

印刷物



9. 使用禁止例

ロゴマークの誤った使用例を図示します。オートショック AED の認知・普及を進めるために、ルールに沿って統一した表示をお願いいたします。

注意

- ・ロゴマークは支給された正規データを使用すること。
- ・支給された正規データ画像から編集しないこと。
- ・他の画像と重ねて使用しないこと。
- ・ロゴマークはいかなる理由があっても、変更を加えたり、追加文字を付加してはならない。



変形してはならない



アウトライン化してはならない



文字を削除してはならない



指定色以外を使用してはならない



縁取りを追加してはならない



ロゴマークが見えにくい背景の上
(色、模様)に配置してはならない



文字を変更してはならない



反転させてはならない



図形と文字のバランスを変更
してはならない



立体化してはならない



影を付けてはならない



ぼかし等の処理をしてはならない